

〇〇ビル新築工事における 安全衛生管理活動

－視覚に訴えみんなの意識を統一しよう！－

支店

〇〇ビル新築工事

所長：

はじめに

本報告書は、交通量の非常に多い主要幹線道路に面して、建物を境界線ぎりぎりに建設していくという大変厳しい施工条件下で、無事故無災害で建物を竣工させるために 17 カ月間の長期に亘って作業所で実践した安全管理活動の一部を報告するものである。

一つ間違えば大事故に繋がる立地条件のもと、全作業員の安全作業への意識統一を図ることが重要であると考え、この意識統一を図るために、作業所においてどのような安全衛生活動をしたか、また、どの様に取り組んだかを紹介する。

1. 工事概要

工事名称：〇〇ビル新築工事

工事場所：〇〇市〇〇

工 期：平成〇〇年〇〇月～平成〇〇年〇〇月

建 築 主：〇〇〇〇

敷地面積：〇〇〇.〇 m²

建築面積：〇〇〇.〇 m²

延床面積：〇〇〇.〇 m²

(施 工)：〇〇〇.〇 m²

建築用途：事務所

規 模：地上〇階

構 造：S造 駐車場棟S造

2. 日々の安全衛生活動について

この章では毎日のルーチンワークとして行った、安全衛生活動を紹介する。

『安全の始まりは朝礼から！』その日の安全管理の始まりである朝礼は職長会で自主運営してもらい、安全作業に関する自主性の啓蒙、各協力会社への緊張感の啓発等を促した。(写真-③参照)

各協力会社の KY 活動の様子を写真に撮影し、各自に見せることで、どんな状況、雰囲気自分たちが KY 活動を行っているかを客観的に認識してもらい、いい加減な KY 活動をしない雰囲気を作った。(写真-④参照)



写真-③ 職長会運営による朝礼風景



写真-④ 各協力会社の KY 活動状況

また、KY 報告書は白いマグネットシートに黒マジックで、各協力会社の職長に記載してもらい、(写真-⑤参照)それを統括安全衛生責任者が安全巡視の一環として、この KY 報告書を必ず確認し、本当にその日の作業内容と危険のポイント等が、実施される内容と合致しているか、具体的に検討されているか、また、統括安全衛生責任者の日ごろから提唱している活動内容が反映されているかなどを赤マジックで採点することとした。

採点をすることにより、各協力会社作業員と統括安全衛生責任者との意識統一を図れるようになり、さらには各協力会社間でもお互いに、どのような採点をされているかが気になるようになって、日々マンネリ化しがちな KY 活動に新たな刺激をあたえ、より内容の濃い KY 活動の推進を図ることができた。(写真-⑥参照)



写真-⑤ KY 報告書記載風景

4月15日 危険予知活動表	
作業内容	ボルト入水・塗装
危険のポイント	高所から転落 ⇒ 足から滑り落ちる ボルトの落下 ⇒ 足に落ちる時は注意!
私達はこうする	安全帯の使用 ✓ 手元確認 ✓
グループ名	作業員 21名

写真-⑥ KY 報告書採点状況

さらに、統括安全衛生責任者の遂行業務として、毎日午前中に統括安全衛生責任者のパトロールを行い、その指摘事項の内容を写真でまとめた。これを職長打ち合わせ時に、言葉で説明をするだけでなく、プロジェクターで具体的に視覚に現して見せて、各職長に対して、所長方針の浸透、やってはならないことの意識統一、安全意識の統一、問題が起きそうな部分の事前防止や抑制を図った。(写真-⑦参照)

社員に対しては、上記の写真を目につく場所に掲示して、口頭での指示ミスの防止を図った。(写真-⑧参照) また、朝礼看板にも掲示して、職長以外の作業員にも見ることができるようにし、全員の意識統一を図った。



写真-⑦ 職長打ち合わせ風景



写真-⑧ 現場事務所内の掲示板

3. 週単位の安全衛生活動について

この章では週単位で行った、安全衛生活動を紹介する。

週に一度、協力会社の安全担当者によるパトロールを朝礼から参加してもらい実施し、2章でふれた統括安全衛生責任者のパトロール指摘事項の場合と同じく、指摘に上がった内容を写真で取りまとめ、職長打ち合わせ時に発表することとした。これにより協力会社の責務の実行と各協力会社の安全意識の高揚にもつながった。(写真-⑨、⑩参照)



写真-⑨ 各社安全担当者紹介風景



写真-⑩ 各社パトロール内容確認会

4. 月単位の安全衛生活動について

この章では月単位で行った、安全衛生活動を紹介する。

月に一度、災害防止協議会を開催し、これまでに述べてきた日々の安全活動、週単位の安全活動の結果報告を、同じようにプロジェクターを使って説明を行い、各協力会社との安全意識の統一を図った。(写真－⑪参照)

また、月に一度の災害防止協議会開催前に、各協力会社安全書類の不備等を指摘し、災害防止協議会開催時にプロジェクターで一覧にして見せた。出席者全員が他の協力会社の不備等を見ることによって、書類の書き方の統一や安全書類の大切さ等を、各協力会社の書類管理責任者に理解させ、意識の統一を図った。



写真－⑪ 災害防止協議会開催風景